

久留米大学日本語教育学履修規程 別表

(平成29年度以降入学生適用)

日本語教員に必要な知識・能力		本学における授業科目	文	※ 人	法	経	商	配当年次	単位	要件	必要単位			
社会・文化・地域	世界と日本	現代の日本	○	○	○	○	○	1	2	2 科目 選択	4			
		現代の世界	○	○	○	○	○	1	2					
		東アジア文化論Ⅰ、Ⅱ		○	○		○	1	各2					
		日本の政治経済Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○		1	各2					
		日本の文化と経営Ⅰ、Ⅱ			○	○	○	1	各2					
		日本文化論	○		○	○		1	2					
		日米関係史A、B	○		○			2～3	各2					
		日中関係史A、B	○		○			2～3	各2					
		日欧比較文化論			○			3	2					
		日朝比較文化論			○			3	2					
		日中比較文化論			○			3	2					
		日中交流論Ⅰ	○					2	2					
		東洋文化論			○			2	2					
		東アジア文化論	○			○		1～2	2					
		異文化接触	国際交流論Ⅰ、Ⅱ	○					2			各2		
	国際関係論A、B		○		○			2～3	各2					
	国際関係論Ⅰ、Ⅱ					○	○	2	各2					
	アジア地域研究A、B		○		○			1～3	各2					
	アメリカ地域研究A、B				○			1	各2					
	ヨーロッパ地域研究A、B		○		○			1～3	各2					
	国際経済論		○		○	○	○	2	2					
	国際経済概論		○		○	○	○	2	2					
	国際金融論Ⅰ、Ⅱ		○		○	○	○	2	各2					
	比較経営論Ⅰ、Ⅱ						○	2	各2					
	国際ボランティア論		○					2	2					
	国際福祉論		○					2～3	2					
	日本語教育の歴史と現状		日本の歴史文化Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○		1			各2		
		日本語史Ⅰ、Ⅱ	○					2	各2					
	言語と社会	言語と社会の関係	社会学Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	1			各2	2 科目 選択	4
			社会学	○					1			2		
文化人類学			○					1	2					
文化人類学Ⅰ、Ⅱ			○	○	○	○	○	1	各2					
社会心理学			○					2	2					
社会心理学Ⅰ			○		○			1	2					
情報社会計画論Ⅰ、Ⅱ			○			○		1	各2					
地域社会計画論Ⅰ、Ⅱ					○			2	各2					
情報と社会			○		○	○	○	1	2					
福祉社会学Ⅰ、Ⅱ			○		○			1～2	各2					
情報文化論						○		2	2					
マスコミュニケーション論Ⅰ、Ⅱ			○			○		2	各2					
マスメディア論Ⅰ、Ⅱ					○			3	各2					
言語使用と社会			社会言語学Ⅰ、Ⅱ	○		○	○	○	2	各2				
		異文化コミュニケーションと社会	異文化コミュニケーションⅠ、Ⅱ			○			1	各2				
異文化コミュニケーション論						○		2	2					

久留米大学日本語教育学履修規程 別表

日本語教員に必要な知識・能力	本学における授業科目	文	※人	法	経	商	配当年次	単位	要件	必要単位				
言語と心理	言語理解の過程	英語通訳入門	○				2	2	1科目選択	2				
		英語翻訳論	○				2	2						
		認知心理学Ⅰ、Ⅱ	○				1～2	各2						
	言語習得・発達	英語習得論	○				2	2						
		英語習得論Ⅰ、Ⅱ	○				2	各2						
		精神医学	○				1	2						
		精神医学	○				3	4						
		発達と学習の心理	○		○	○	○	1			2			
		発達心理学Ⅰ、Ⅱ	○				1～3	各2						
		発育発達論	○	○		○		2			2			
	精神保健Ⅰ、Ⅱ	○				1～2	各2							
	異文化理解と心理	心理学Ⅰ、Ⅱ	○				1	各2						
		心理学	○	○	○	○	○	1			2			
		カウンセリング心理学	○					2			2			
		教育心理学Ⅰ、Ⅱ	○					2			各2			
		社会病理学Ⅰ、Ⅱ	○					1			各2			
		教育社会学	○					2			2			
		教育原理	○					1			2			
言語と教育	言語教育法・実習	日本語教育概論Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	1	各2	必修	10			
		日本語教授法Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	2	各2					
		日本語教育実習	○	○	○	○	○	3	2					
	異文化間教育	異文化体験実習Ⅰ、Ⅱ	○					2	各2	1科目選択	2			
		英、独、仏、中、韓国語S	○		○	○	○	1	2					
		外国語海外実習			○			1	2～4					
		海外実践研修Ⅰ	○					1	2					
		海外研修A、B、S1～2				○		2	2～12					
	コミュニケーション教育	異文化間コミュニケーション論	○					1	2					
		対人コミュニケーション論	○					1	2					
	言語教育と情報	コンピュータ概論Ⅰ、Ⅱ	○			○		1	各2					
		基礎情報処理Ⅰ、Ⅱ	○		○			1	各2					
		文献調査法	○	○		○		1	2					
		人文・社会科学の方法	○	○	○	○		1	2					
		心理学研究法	○					1	2					
		社会調査法Ⅰ、Ⅱ	○					1～2	各2					
		社会調査Ⅰ、Ⅱ			○			2	各2					
		社会福祉調査	○					1	2					
		インターネットと英語Ⅰ、Ⅱ			○			2	各2					
		情報処理概論A、B	○		○			2	各2					
		応用情報処理Ⅰ、Ⅱ	○		○			2	各2					
		情報処理Ⅰ、Ⅱ				○		1	各2					
	情報ネットワーク論Ⅰ、Ⅱ	○			○		2	各2						
	経営情報システム論Ⅰ、Ⅱ					○	2	各2						
	情報処理入門					○	1	4						
	言語	言語の構造一般	言語学Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	1			各2	2科目選択	4
			日英対照言語学	○	○	○	○	○	2			2		
日本語の構造		日本語文法論	○	○	○	○	○	2	2					
		日本語音声学	○	○	○	○	○	2	2					
言語研究		日本語学概論Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	1	各2					
		中国語学概論Ⅰ、Ⅱ	○	○	○	○	○	2	各2					
コミュニケーション能力		人間関係トレーニング入門	○	○	○	○	○	1	2	1科目選択	2			
		ディベート	○	○	○	○	○	2	2					
		※1 ディベート			○			3	2					
		人間関係トレーニング応用	○	○	○	○	○	2	2					
	英語スピーチ・コミュニケーション	○					3	2						
	英語ディベート	○					3	2						
	パブリックスピーキングⅠ、Ⅱ			○			3	各2						
合計										28				

(注1) I、II及びA、Bとある場合は片方又は両方の修得をもって1科目とする。

(注2) ※人間健康学部スポーツ医科学科の学生のみ履修可能。

(注3) ※1の科目については、法律英語コース・国際英語コースの学生のみ履修可能。